

令和5年度 芸術科「音楽Ⅱ」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 2学年3～8組 選択者
教科書	音楽Ⅱ Tutti+(教育出版)	副教材等	MUSIC NOTE 基礎から学ぶ高校音楽 音楽通論 ほか

1 学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	オリエンテーション	「現代音楽と図形楽譜」「リズムコミュニケーション」	互いに自己紹介と顔合わせをし、年間の学習内容や評価方法、授業への心構えなどを理解します。雰囲気作りも兼ねて、音による演奏表現と創作活動を行います。	行動観察 アンケート分析 提出課題分析
	5	歌唱(ソロやデュエット)	沖縄のポップスソング	ジャズ&ポピュラーソングの魅力とその歌唱法、曲の組み立てや専門用語について学び、マイクを使って歌います。	ワークシート分析 実技試験
	6	音楽理論(楽典)・鑑賞・器楽	音階・音程 沖縄の音楽について	琉球の民謡(「ハイサイおじさん」等)や楽器(三板・四つ竹、太鼓)、カチャーシー・エイサーなどに親しみ、沖縄の音楽の特徴や歴史について学習します。	活動観察 提出ノート分析
	7	1学期のまとめ		1学期に学習したことについて確認します。	確認テスト
第2学期	9	音楽概論	楽器分類学	楽器の種類と分類、特徴や演奏法について学びます。 DVDを見たり、実物に触れながら理解を深めます。	ワークシートと筆記試験
	10	器楽(三線)歌唱(弾き歌い)	沖縄の楽曲の弾き語り	缶カラ三線(の製作)～本物の三線へ三線について、チンダミ(チューニング)、開放弦基本練習、エエ四とタブ譜の読み方習得、「ていんさぐぬ花」などの簡単な曲の弾き歌い→1学期に習った歌を、三線伴奏で弾き語れるようにし、演奏発表します。	練習の取り組み状況 観察と実技試験
	11	鑑賞および歌唱	ミュージカルまたはオペラ(歌劇)	劇音楽を鑑賞し、内容や時代背景などを理解したうえで有名なアリアやミュージカルナンバーなどに親しみます。	物語の内容や人物相関図の筆記試験
	12				

	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	アンサンブル	それぞれ任意の形態でアンサンブル等に取り組み、発表します。	選曲から発表まで出来る限り自主的に活動してもらいます。選択したジャンルや内容に適宜対応して、基本的な事項について確認し、援助アドバイスなども参考にしながらコンサートを企画～開催まで実践します。	活動観察 練習の取り組み状況
	2				
	3				
※通年	※通年	ピアノに親しむ ソルフェージュ 鑑賞および創作	号令のピアノ 音階発声練習 参考演奏や編曲	輪番で開始終了の和音 I → V7 → I を弾く。 読譜聴音等、継続訓練しながら実力を養う。 教材や内容に関連して適宜選び、学習する	状況行動観察 活動観察 提出作品等分析

3 評価の観点

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている。 ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技術を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。
思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を表現しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から評価規準に従い、総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ

確かな学力を身につけるためのアドバイス

- ・音 I に引き続き「芸術」としての音楽を、更により深く、専門的に追究していきます。
- ・授業では実技と理論を関連づけながら演習と講義をバランスよく展開出来たらと思います。
- ・文字通り“音を楽しむ”ことを目標に、意欲を持って臨み、積極的に参加しましょう。
- ・常に向上心を忘れず、自分なりに表現して伝えるための努力や工夫を惜しまないこと。
- ・演奏発表やグループワーク、アンサンブルなど、何事にも果敢にチャレンジし体験することが大切です。
- ・コンサートやライブはもちろん、他の芸術も含めた鑑賞など授業以外でも興味を持つことです。
- ・わからないことがあったり、困ったときなど、遠慮無く質問してください。

授業を受けるに当たって守って欲しい事項

- ・5つの約束を守りましょう。(遅刻・欠席・忘れ物をしない、提出物をきちんと出す、人に迷惑をかけない)※授業中に他の生徒の学習を著しく妨げる行為をした場合は評価を大幅に減点します。
- ・学習用具(筆記用具・教科書・ミュージックノート・音楽通論・ファイル・プリント等)は毎時間必ず持参してください。
- ・授業開始のチャイムが鳴り終わるまでに、音楽室の所定の座席に着席しててください。
- ・楽器や用具は大切に丁寧に取り扱いましょう。もしも破損や故障した場合等は、速やかに申し出てください。